



# 省エネ&パワフル除湿 据置式 大型除湿乾燥機

RFB2200F1, 2200F1-R, RFB3750F1, 3750F1-R

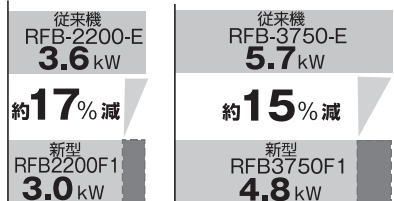
オゾン破壊係数ゼロの HFC 冷媒 (R410A) を採用



RFB3750F1

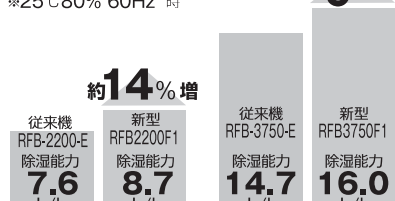
## 1. 省エネ性を向上

消費電力の比較 ※25℃ 80% 60Hz 時



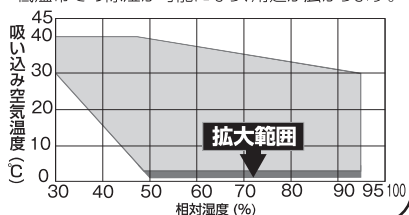
## 2. 除湿能力を大幅にアップ

除湿能力の比較 ※25℃ 80% 60Hz 時



## 3. 運転範囲の拡大

運転範囲の下限を3℃から1℃に拡大。  
低温帯での除湿が可能になり、用途が広がります。



## 4. サービス性の向上

送風機をモータ直動型に変更 (RFB3750F1<R>)し、Vベルトを廃止。  
Vベルトのメンテナンス・交換が不要となりました。  
また、製品正面からアクセス可能なレイアウトを採用し、抜群のメンテナンス性を実現しました。

# スリムでコンパクト、キャスタ搭載で除湿したい場所へ簡単に移動可能

# 可搬式 小型除湿乾燥機

オゾン破壊係数ゼロの HFC 冷媒 (R407C) を採用

1. エバポレータのカチオン電着塗装により耐食性向上

2. 汎用性の高い単相 100V 電源を採用 (RFB500F1)

3. スリムでコンパクト、キャスタ搭載で除湿したい場所へ簡単に移動可能 (RFB500F1は豊富なオプションを用意)

4. 乾燥に適した高温環境 (45℃まで) 対応タイプもシリーズ化



RFB500F1



RFB1500F

# 製品ラインアップ

使いみちに合わせて4タイプ9機種。さまざまな産業でご利用いただけます。

## 小型可搬式

# 1

### 小型可搬式 (4機種)

キャスター付。食品業から農業・サービス業など、さまざまな産業でご利用いただけます。

# 2

### 高温タイプ (1機種)

乾燥効率を考慮し、周囲温度45℃の高温に対応。

段積可能型



## 大型据置式

# 3

### 大型据置式 (2機種)

湿度調節器内蔵の薄型、コンパクトタイプ。スリムで洗練されたデザインは設置場所の雰囲気をごわしません。

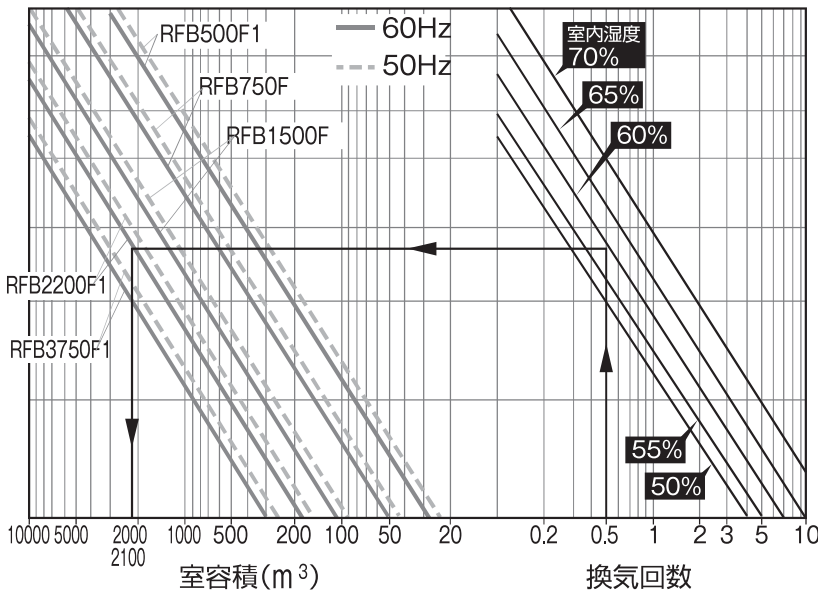
# 4

### 冷却機能付据置式 (2機種)

冷房機能により室温調節も可能です。



## 除湿乾燥機選定のめやす



条件：吸込空気温度 30℃、相対湿度 80%で室内に水分発生がないとき。

例)  
換気回数 0.5 回/h、室内湿度 60%のとき、RFB2200F1 1 台あたりの室容積は 2100m<sup>3</sup> となります。

※上記条件より外れる場合や室温調節が必要な場合は、販売店営業マンにお問い合わせ願います。  
※除湿乾燥機の送風量で室内空気の循環が不十分な場合には扇風機などの設置が必要です。

## 室の種類による自然換気回数

室の種類	自然換気回数	室の種類	自然換気回数	室の種類	自然換気回数
人の出入りの多い商店	2~3	廊下	1	喫茶店 (換気扇なし)	1
窓および外気に面した入口のない室	0.5~0.75	教室	0.5~3	喫茶店 (換気扇あり)	4
応接室	1~2	教会	0.75~2	木造住宅(洋間)	1
		事務所	0.5~1	木造住宅(和室)	1.5
		倉庫	0.5~2		
		工場	0.5~3		

除湿乾燥機で除湿できる水量は室内の広さ、構造、自然換気回数、室内の温度・湿度によって変わってきます。

自然換気回数とは、

$$\text{自然換気回数} = \frac{\text{侵入外気量 (m}^3\text{/h)}}{\text{室容積 (m}^3\text{)}}$$

のことで、建物の構造、扉の開閉回数などにより大きな差があります。